

# PRESS +

図書館ニュース プレスプラスあ

2022年9月号 No.540

明石型生船の模型がやってきた！



P.2 図書館からのお知らせ

P.4 おすすめ図書

P.6 イベント報告

P.7 たこ文庫／コラム／編集後記

P.8 月間カレンダー

## 明石型生船のラジコン模型を展示しました。

市民

あかし市民図書館では、かつて明石で生まれた明石型生船の調査を地元の生船研究会と共同で行っています。この度、生船研究会の協力のもと明石型生船を忠実に再現したラジコン模型を館内に展示し、7/21～8/31の期間、利用者みなさまにご覧いただきました。この模型は「第8大丸」という実際の生船をモデルにしています。生船の構造や装飾の細部もしっかり見られ、乗組員の仕事や生活もイメージできる貴重な資料の展示となりました。生船関連の資料はふるさと資料コーナーでもご覧いただけますし、図書館発行の『明石型生船調査資料集・生船写真帖』と、続編『明石型生船調査報告書 Vol.2』はデジタル版を「ADEAC」でも公開しています。明石にとって重要な産業遺産といえる生船についてぜひチェックしてみてください。



明石型生船「第八拾壹明石丸（模型名）」

### 明石型生船とは？

魚の鮮度を保つため、生きたまま魚を輸送する活魚運搬船です。江戸時代の頃から使われていた生船は、明治38年（1905）に明石出身の中部幾次郎によりエンジンを付けた生船に改良され、明石型生船と呼ばれて、瀬戸内海エリアなどの海で大活躍しました。

#### ここがすごい！生船3つのポイント

##### ポイント① いけす 生簀

船内は生簀になっており、取れた魚を生きたまま市場に運ぶことができます。



##### ポイント② 穴

船体の側面に穴が開いており、生簀に海水を入りさせ酸素を取り入れます。



##### ポイント③ みよし 飾りと水押

船首には魔よけや縁起物の飾りがつけられます。船の先は水押といい、垂直に立つ形が特徴です。



## 「明石型生船を学ぶ生船倶楽部の連続講座」がはじまりました！

市民

市民図書館の「ふるさとコレクション」を活用し、生船の知識を学んだ市民学芸員を育成する「明石型生船を学ぶ生船倶楽部の連続講座」が、8月20日（土）から始まりました。講座は、10月まで全5回で開催し、受講者は終了後、明石の活魚文化を継承していくための市民学芸員としてご活躍いただきます。今後も本紙や公式フェイスブックで報告をしていきたいと思ひます。お楽しみに！



## オレンジサポーター養成講座（認知症の基礎編）

市民

認知症はどんな症状？ 認知症の人にはどう接すればいい？  
 など、認知症についての基礎知識が学べる講座です。受講された方は「オレンジサポーター（認知症サポーター）」となります。ぜひご参加ください。

日時 9月19日（月・祝）14:00～15:30

講師 理学療法士 林 弘幸氏（明石市福祉局高齢者総合支援室）

会場 あかし市民図書館 研修室

対象 どなたでも（内容は大人向け） 定員 15名

申込 9月3日（土）より、窓口・電話にて受付（先着順）



## まちかどミニコンサート

市民

ぬくもりある優しい音色が特徴の金管楽器・ユーフォニアムの重奏をお届けします。

日時 9月18日（日） 開場 14:30 開演 15:00

会場 あかし市民図書館 研修室

出演 ユーフォニアムアンサンブル

対象 どなたでも 定員 20名

申込 9月4日（日）より、窓口・電話にて受付（先着順）



## 声のかけ橋朗読会

市民

市民による夢の図書館プロジェクトメンバー、声のかけ橋による朗読会を行います。

日時 9月29日（木）14:00～15:00

会場 あかし市民図書館 研修室

対象 大人向け 定員 15名

申込 9月15日（木）より、窓口・電話にて受付（先着順）



前回の様子

## たこ文庫の人2022

市民

1月に発表した「たこ文庫の人 2022」を紹介する展示が8月より始まりました。今年の8人はどんな人？ たこ文庫を通して紹介する8冊の本から、それぞれの人となりを知ることができます。12月まで、1人ずつ取り上げます。

期間 ～12月5日（月） 場所 あかし市民図書館 入口付近

※展示は1人ずつ2週間毎の入替え。

9/13・27、10/11・25、11/8・22は展示入替日。



昨年の様子

児童書（えほん）

『あんまりすてきだったから』

くどう れいん／さく みやざき ひろかず／え 出版社／ほるぷ出版

歌手の歌声を聞いたこんちゃんは、あんまりすてきだったので、手紙を書きました。その手紙を配達する郵便屋さんは、こころのこもった手紙だと気づいて、うれしくなってくちぶえをふきました。その音色を川の中で聞いたヤマメは、うれしくなつてはねると…。ページをめくるたびにすてきな事が広がっていきます。あんまりすてきだったのでオススメしたくなりました。



せいきゆうきごう  
請求記号 PN ク

児童書（よみもの）

『すこしずつの親友』

もりの 森 ちよ 出版社／講談社

学校生活に孤独を感じ、親友が欲しい“わたし”は、ある時、伯母さんに親友の作り方をたずねます。伯母さんはすこしずつの親友ならすぐにできるかもしれないと、旅先で出会った人々の話をしてくれます。わずかな時間でも気持ちが通いあつたすこしずつの親友の話を聞いて、“わたし”の心にも変化が訪れます。



せいきゆうきごう  
請求記号 91 モ

ティーンズ

『13歳からの「差がつく読書術」心にささる1冊と出会える本』

大居 雄一／著 出版社／メイツユニバーサルコンテンツ

いざ本を読もうと思っても、どうやって本を選べばいいのか、よくわからないという方も多いですね。こちらは、現役の中学校の先生が書いたブックガイドです。本屋大賞の小説や、ためになる漫画など、幅広い分野で、とっておきの200冊を紹介。読みたい本が見つかるかもしれませんよ。



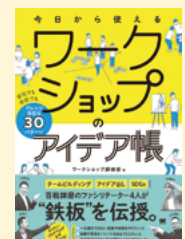
せいきゆうきごう  
請求記号 01 オ

電子図書

『今日から使えるワークショップのアイデア帳』

ワークショップ探検部／著 出版社／翔泳社

会社での研修や学校の授業などでワークショップを行う際にすぐ実践できるアイデアが紹介されている本です。他者から共感を得られるストーリーテリングや、プログラムに応じた会議の席配置など、手順通りに試してみれば、スムーズに進行できるかもしれません。[左のQRコードから紹介した本のページへアクセスできます]



今話題の新刊 『87歳、古い団地で楽しむ

多良 美智子／著 出版社／すばる舎

ひとりの暮らし』

YouTubeチャンネルで注目を浴びている著者は現在87歳。おしゃれでチャーミングな人柄や、一人暮らしを楽しむ様子が人気です。料理、裁縫、読書、植物やこだわりのインテリアなど好きなものに囲まれ、日々の生活の中で楽しみを見つけています。やりたいと思ったことは挑戦し、人とは柔軟に関わるなど、明るく健康に生きるヒントもつづられ、若い人でも高齢の方でも、読むと未来に対してポジティブな気持ちになれる本です。



請求記号 590.4 タラ

明日からすぐに役立つ本

『季節の不調が必ずラク～になる本』

瀬戸 佳子／著 出版社／文化学園文化出版局

9月になってもまだまだ注意が必要な熱中症や夏バテ。どちらも同じ原因で起こることが多いそうです。この本では、他にも花粉症や風邪といった季節の不調を東洋医学をもとにやさしく解説し、食事やツボ押し、漢方といった自分でできる養生の仕方を教えてくれます。どれも気軽に試せるものばかりなので、毎日の暮らしの中に取り入れてみませんか。



請求記号 490.9 セト

『マドラス100年史』

マドラス株式会社／編 発行／マドラス

大正10年の創業以来「本物の履き心地」を求めて靴づくりを続けるマドラス株式会社の100年の歩みを時代ごとに紹介しています。なかでも現在編、未来編では、2010年の就任以来さまざまな改革を進めてきた岩田社長の取り組み、次の100年を見据えた「社長Q&A」、次世代を担う若きリーダー達の座談会の様子などが紹介され、社員が一丸となって未来を切り開いていくパワーを感じられる1冊になっています。



請求記号 K 589.2

2022

# 夏休み 応援ラボ

子どもたちの夏の課題をお手伝いする「夏休み応援ラボ」。

今年は市民図書館と西部図書館でそれぞれ4つずつの研究室を実施しました！

## 作文の研究室

市民・西部

コトバノミカタ代表・本下先生から、読書感想文や作文が楽しく書けるコツや、メモを使って頭の中をスッキリさせる方法を教わった子どもたち。「言葉は磨いて輝かせることができる！」という素敵なアドバイスももらい、時には質問もしながら皆1時間半集中して、読書感想文に取り組んでいました。



## 妖怪の研究

西部

兵庫県立大学准教授、高田知紀先生といっしょに図書館周辺を歩いて、池や溝、歩きにくい草むらや車の多い道など、危ないと思う場所を探して、そこに住んでいそうな妖怪をオリジナルで考案。名前や特徴、どうしたらその妖怪に襲われないかを想像して絵や文にして発表しました。



## ダンスの研究室

市民

JIN先生と一緒にロボットダンス体験！ 小学1年生から3年生の参加者のほとんどがダンス初心者でしたが、ボックスステップやパントマイム、ウェーブの振付などロボットになりきって楽しく踊りました。研究室の最後には先生とみんなでダンスを披露して、ちいさな発表会ができました。



## 海の研究室

市民・西部

講師は神戸市立須磨海浜水族園の柴田先生と佐藤先生。実際のマアジとカサゴ、2匹の魚を虫眼鏡を使って観察しました。2匹の体の違いを見比べてみて、どうして違うのか？ 魚の住む環境、餌や外敵の違いから、その理由を考えました。明石蛸や明石鯛など、明石の水産についても学びました。



## 新聞の研究室

市民・西部

夏休みの思い出を記事にして、自分だけの新聞を作る講座。神戸新聞社の三好先生を講師に迎え、記事の書き方や見出しのつけ方、レイアウトなど新聞を作る方法を学びました。ポイントは自分の気持ちを具体的に書くこと。皆カラフルな色づかいやレイアウトに工夫を凝らして、にぎやかな新聞を仕上げました！



## ナビカードを展示・配布しました

市民・西部

小・中学生に自由研究や調べ学習のお助けアイテムとして使ってもらえるナビカード。今年は「豊かな海」「兵庫県の魅力」をテーマに、掲示・配布しました。ナビカードは、あかし市民図書館の電子図書館からも見ることができるので、ぜひお役立てください。





夏休み応援ラボ「海の研究室」で講師を務めてくださった神戸市立須磨海浜水族園の柴田謙作さんの選んだカードは「No.01 子供の頃に読んだ一冊」。迷うことなく紹介してくれたのは、小学館から1998年に発売された『釣り魚図典』です。小2の時にこの図鑑に出逢い、以降、柴田さんのバイブルとなります。イラストや写真がフルカラーで贅沢に載せられ、見ても楽しく、何より情報量が豊富。魚の生態や調理方法、釣りの方法など、この1冊に魚のあらゆることが詰め込まれていました。故郷の山形の川で釣りをするのが大好きだった柴田少年は、小学校の図書室でこれを見つけて衝撃を受け、貸出カードが自分の名前だけで埋め尽くされるほど、何度も何度も借りて読んでいたそうです。その後、古本屋で偶然見つけて親に買ってもらってからは、脇に抱えてどこにでも持ち歩き、穴が空くほど読みました。柴田少年がすごいのは、ただ読んで知識を得るだけではなく、その知識を実証して本モノを釣りたい！と思ったこと。釣り場ごとのポイント、仕掛けや餌のこと、道具のこと…など図鑑に解説されていることを、一つひとつ確かめるように実践し、研究や経験を伴った知識に変えていきました。すると、さらに釣りへの想いが大きくなり、海にも行きたいし、船にも乗りたい、もっと詳しくなって友達に得意げに話したい、と、飽くなき知識への欲と夢が膨らんで、ますます釣り博士に成長していくことに…。少年時代を相棒のように過ごした特別な本とのドラマチックな思い出を聞くことができました。そんな柴田さんは、今はスマスイで飼育員として講座やバックヤードツアーなどで、たくさんの子どもたちに生き物や海の話伝える仕事をしています。今回の図書館での「海の研究室」の講座の雰囲気はとても生き生きとしたものでしたが、子どもたちへ抱いた印象はどうだったのでしょうか？ 柴田さんは、子どもたちの魚や生き物への知的探究心をビシバシ感じ、子どもの頃の自分を見ているような気持ちになり、感慨深い想いがこみ上げたそうです。その土地の自然や生き物のことを好きになってもらいたい、という思いで日々、水族園の仕事をしている柴田さん。少年時代を過ごした山形の川や海と同じくらい、この須磨や明石の海や生き物が大好きで、それをみんなに伝えられる今の仕事を天職だと感じています。きっと少年時代の愛読書が、この天職と結びつけてくれたのだらうと思います。

神戸市立須磨海浜水族園  
柴田 謙作さん /



たこ文庫カード  
No.01 子供の頃に読んだ一冊

『釣り魚図典』

近江 卓 / 編著 成澤 哲夫 / 編著  
出版社 / 小学館

たこ文庫の紹介はホームページで!

<https://takobunko.com>

「たこ文庫の人2022」公開中!!

移動図書館

秋冬物の準備はお早めに！

9月に入り、まだまだ暑い日が続いていますが、移動図書館では早くもバスの中に、秋冬物の手芸の本が登場し始めています。まだ早いんじゃないかって？ いいえ、そんなことはありません。そろそろ準備を始めないと、今年の冬には間に合いませんよ！ お気に入りの一冊を見つけたら、さっそく材料を買いに行きましょう！



朝晩の涼しさや、街のところどころに感じる秋の気配に、うれしさが増す今日この頃です。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋……過ごしやすい秋の季節に感性をどんどん豊かに育てていきましょう！

# あかし市民図書館

〒673-8567 明石市大明石町1-6-1 4F 開館時間:9時30分～21時(土日・祝は19時まで)  
☎ (078) 918-5800 / FAX (078) 913-6071

# 9

# 明石市立西部図書館

〒674-8567 明石市魚住町中尾702-3 開館時間:9時30分～19時  
☎ (078) 918-5675 / FAX (078) 947-2754

すくすく子育てサポート (10:30～0-2歳親子 要申込) 育児コンシェルジュ (12:00～どなたでも)	1 木	
	2 金	
㊦どようのえほんの会 (11:00～どなたでも)	3 土	㊦どようのえほんの会 (11:00～3-5歳)
	4 日	
	5 月	休館日
㊦おはなしひろば (11:00～3歳以下の幼児とその保護者)	6 火	
すくすく子育てサポート (10:30～0-2歳親子 要申込) 育児コンシェルジュ (12:00～どなたでも)	7 水	
	8 木	
	9 金	託児サービス (①9:45～10:30②10:45～11:30 生後6か月～未就学児 要申込) おはなし会 (16:00～4-5歳)
㊦おはなし会 (11:00～4-6歳、11:30～小学生)	10 土	
㊦おりがみと絵本 (11:00～どなたでも)	11 日	
	12 月	休館日
おやこでえほん (11:00～3歳以下の幼児とその保護者)	13 火	おやこでえほん (11:00～2歳以下の幼児とその保護者) 11:30～3-4歳幼児とその保護者
	14 水	
	15 木	
	16 金	託児サービス (①9:45～10:30②10:45～11:30 生後6か月～未就学児 要申込)
㊦にこにこ・かみしばい (11:00～小学生まで)	17 土	㊦どようのえほんの会 (11:00～5歳以上向け)
まちかどミニコンサート (開演15:00 どなたでも 要申込)	18 日	DVD上映会 (10:30～子ども向け、13:30～大人向け)
オレンジサポーター養成講座 (14:00～どなたでも 要申込)	19 月祝	
休館日	20 火	休館日
㊦切手あそび (14:00～どなたでも)	21 水	託児サービス (①9:45～10:30②10:45～11:30 生後6か月～未就学児 要申込)
すくすく子育てサポート (10:30～0-2歳親子 要申込) 育児コンシェルジュ (12:00～どなたでも)	22 木	
㊦大人のための絵本セラピー (19:00～大人向け)		
	23 金祝	㊦おはなし会 (16:00～4-5歳)
㊦おはなし会 (11:00～4-6歳、11:30～小学生)	24 土	にこにこ・かみしばい (11:00～小学生まで)
㊦かみしばい&読み聞かせ (13:30～どなたでも)		
DVD上映会 (10:30～子ども向け、13:30～大人向け)	25 日	
	26 月	休館日
おやこでえほん (11:00～3歳以下の幼児とその保護者)	27 火	㊦おやこでえほん (11:00～2歳以下の幼児とその保護者) 11:30～3-4歳幼児とその保護者
	28 水	
㊦声のかけ橋朗読会 (14:00～大人向け 要申込)	29 木	
	30 金	

9/1～9/30 一般:秋、好奇心をかきたてる!  
児童:まんまるお月さま  
ティーンズ:夜時間を、楽しむ

展示

9/1～9/30 一般:魅惑の洞窟  
児童:和菓子  
ティーンズ:日本の城を徹底解明

※新型コロナウイルス感染症の影響により、変更する可能性があります。

㊦:市民による夢の図書館プロジェクトメンバーによるイベント